



消防千葉

2018 No.561 平成30年6・7月号

平成30年7月1日 編集兼発行人
千葉市中央区仁戸名町666番地2 千葉県消防会館内
公益財団法人千葉県消防協会会長 石橋 毅
TEL043(263)9885
郵便番号 260-0801
ホームページ <http://business4.plala.or.jp/chisyo/>
メールアドレス chisyokai@bz04.plala.or.jp



南白亀川イカダのぼり大会（白子町）長生支部

巻 頭 言

「けじめ」

習志野市消防本部 消防長 酒井 薫



習志野市は、県北西部に位置し東西に長く、東に千葉市、西に中核市の船橋市に挟まれており、市域は約21k㎡と小さい地域ではありますが、東京からほぼ30km圏内という立地もあり人口17万3千人と県内3番目に人口密度が高い市であり、都心へのアクセスの良さから今後も多少の人口増加が見込まれております。

消防体制は、常備消防の消防本部及び非常勤の消防団で組織され、さらに本市独自の消防団OBで構成された日本最初の消防協力隊があり、これらの機関は相互に連絡を密に協力体制を確立しております。

本年1月に本市消防本部発足60周年を迎え、4月に消防協力隊発足30周年、9月には女性消防団発足15周年を迎えます。

人口が密集している本市の火災・救急出場件数は、救急については全国と同様に増加しておりますが、火災にあっては平成27年から年平均は25件と非常に少ない状況であります。

火災件数が少ないことは善であります。団塊の世代の定年退職で火災原因調査・予防査察・機関員（特に大型車）などの専門分野においてベテラン職員が少なくなり若い職員が多くなる中、火災出場の積み重ねにより習得できる出場の際の緊張感を抑える心構えなどのメンタル面も含めた自信を身につけるには時間を要することに繋がるのではないかと思います。

どの職場においても課題となる人材育成、どのように人を育て人財として育むかであります。

消防人として42年目、消防長として4年目を迎えた私の職務や生活の中で、心がけ自分に言い聞かせる言葉があります。

それは、「けじめ」であります。

自身へとほかの人への接し方、勤務時間とプライベート時間の切り替えワークライフバランス、服装一つにしてもそうであると考えます。

公私ともに全体の奉仕者としての自覚を常に持ちながらも、自身の中での「けじめ」をつけることが重要であり、何事にもけじめをつけられる職員こそが消防に求められる厳正な規律の保持と迅速的確な行動を果たせる職員へと成長するのではと私の思いを伝え、私の巻頭の言葉とさせていただきます。

平成30年度（公財）千葉県消防協会 定時理事会・定時評議員会・臨時理事会の開催

（公財）千葉県消防協会の平成29年度事業報告・収支決算等を議決。
臨時理事会において、石橋毅会長が協会会長に再任される。

平成30年5月25日（金）、平成30年度（公財）千葉県消防協会の定時理事会が千葉市内で開催されました。

午前10時、石橋会長のあいさつに始まり、平成29年度事業報告及び収支決算の承認、評議員会の開催の決議など3議案が原案どおり決議されました。

6月12日（火）午前11時から定時評議員会が千葉市内で開かれ、

石橋 毅会長の挨拶の後、平成29年度事業報告及び収支決算の承認後、役員任期満了等に伴う支部長、理事、監事、評議員の選任など4議案について審議が行われ、全議案について原案どおり決議されました。

この役員選任を受け、午後からの正副会長会議の開催、午後3時30分からの新理事・新監事による臨時理事会が開催され、協会の会長（代表理事）には、石橋毅会長が再任されました。副会長などの役員を選定、顧問の推薦などが決議されました。

このたび、選定された（公財）千葉県消防協会の新役員及び推薦された新顧問等は次のとおりです。



定時評議員会



臨時理事会



会長・副会長

平成30年度千葉県消防協会役員・評議員等名簿 平成30年6月12日現在

職 名		氏 名	備 考
役 員	最高名誉顧問	倉田 寛之	
	特別顧問	石井 利孝	
	会 長	石橋 毅	
	副 会 長	石塚 正徳	消防長会（千葉市消防局長）
		小田山博史	東葛飾支部長（柏市消防団長）
		鈴木 格	海匝支部長（旭市消防団長）
		齊藤 弘一	印旛支部長（八街市消防団長）
		小川 総夫	山武支部長（芝山町消防団長）
	理 事	河上 茂	（公財）千葉県消防協会
		大野 藤夫	千葉支部長（市原市消防団長）
		齋藤 浩勝	香取支部長（香取市消防団長）
		小高 一夫	長生支部長（長生郡市消防団長）
		渡邊 浩臣	夷隅支部長（勝浦市消防団長）
		君塚 弘和	安房支部長（南房総市消防団長）
		佐久間 貢	君津支部長（袖ヶ浦市消防団長）
		杉田 昭一	消防長会（栄町消防長）
		小磯 勇二	消防長会（君津市消防長）
		添谷 進	千葉県防災危機管理部消防課長
		淡路 武夫	千葉県消防学校長
		専務理事	玉井日出夫
常務理事		安西 隆	（公財）千葉県消防協会
監 事	川上 英明	東葛飾支部（鎌ヶ谷市消防団長）	
	川上 賢二	印旛支部（印西市消防団長）	
	宇田川智久	消防長会（浦安市消防長）	
	草薙 信久	公認会計士	
評 議 員	千 葉	小澤 義昭	八千代市消防長
		池田 博	習志野市消防団長
	東 葛 飾	北野浩一郎	流山市消防長
		井戸 知一	船橋市消防団長
	印 旛	須藤 達也	印西地区消防組合消防長
		村島 義則	成田市消防団長
	香 取	坂本 幸彦	香取広域市町村圏事務組合消防長
		熊澤 信宏	香取広域市町村圏事務組合多古町消防団長
	海 匝	菅澤 信博	銚子市消防長
		秋山 忠史	匝瑳市消防団長
	山 武	秋葉 誠二	山武郡市広域行政組合消防長
		植松 一夫	東金市消防団長
	長 生	東條 秀明	長生郡市広域市町村圏組合消防長
		長谷川秀一	長生郡市広域市町村圏組合消防副団長
	夷 隅	米倉 正男	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防長
		荘司 正博	いすみ市消防団長
	安 房	川上 良之	安房郡市広域市町村圏事務組合消防長
		佐藤 則泰	鴨川市消防団長
	君 津	安田 勇	木更津市消防長
		地曳 貞夫	木更津市消防団長



新たに就任した（公財）千葉県消防協会の顧問

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 椎名 孝次（前副会長：前山武支部長） | 鈴木 治夫（前 理 事：前長生支部長） |
| 二階堂 孝（前 理 事：前夷隅支部長） | 青木 一志（前 理 事：前君津市消防長） |
| 齊藤 正昭（前専務理事：前（公財）千葉県消防協会） | 加藤 充雄（前常務理事：前（公財）千葉県消防協会） |
| 大塚 等（前 監 事：前浦安市消防長） | 小川 征（元副会長：元夷隅支部長） |
| 三代川彦博（元 理 事：元千葉支部長） | |

平成30年度 千葉県少年婦人防火委員会及び 千葉県婦人防火クラブ連絡協議会を開催

千葉県少年婦人防火委員会（会長 石橋 毅）は、平成30年5月30日、千葉市内において開催され、新委員の委嘱の後、①平成29年度の事業報告及び歳入歳出決算 ②平成30年度の事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）について審議し、全議案について原案通り承認されました。

また、千葉県婦人防火クラブ連絡協議会（会長 竹内久子）は、平成30年5月18日、千葉市内において協議会を開催され、①役員を選任 ②平成29年度の事業報告及び歳入歳出決算 ③平成30年度の事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）について審議し、全議案について原案通り承認されました。

平成30年度千葉県少年婦人防火委員会及び婦人防火クラブ連絡協議会事業計画

事業名	実施年月日	実施場所	事業内容
1. 研修会 (1)防火委員会研修会	平成31年1月 共催 ・日本防火・防災協会 ・少年婦人防火委員会 ・婦人防火クラブ連絡協議会	千葉県消防学校	防災意識の高揚と防火知識の普及を図るため、地域に密着した防火クラブの指導員・消防関係者等を対象に研修を行う。 ・住宅防火対策 ・優良婦人防火クラブの事例発表 市川市婦人防火クラブ（予定） ・防災知識・技術等の学習 各市町村婦人(女性)防火クラブ員の参加
2. 啓発宣伝 (1)防火思想の普及啓発	平成30年4月～31年3月	市町村消防本部 並びに消防団	広く防災思想の普及、啓発を行うため、小・中学生から防災ポスターを募集し、「防災ポスター展」を開催するとともに、秋の火災予防期間中に防災ポスター（県・消防（局）本部・消防協会との連名）を印刷・配布する。
・婦防連への助成等 (2)関東ブロック会議	平成30年10月23日～24日	千葉県	・婦防連の活動経費の一部を助成する。 「平成30年度関東地区女性防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会」を千葉県で開催。 会長・副会長等の参加。
(3)諸事業への参加協力	随時 平成30年10月4日 平成30年10月5日 平成31年1月下旬	県下各地区 東京都 東京都 東京都	各市町村消防機関の実施する諸事業に積極的に参加する 「女性（婦人）防火クラブ全国大会」役員参加 「第19回応急手当普及啓発推進会議」役員参加 「全国婦人防火連合会総会」役員参加
3. 地区活動	平成30年4月～31年3月	市町村消防本部	春秋の火災予防運動期間中等、各種防火クラブ員および消防関係者と密接な連帯のもとに、消火訓練並びに消防施設見学等、火災予防の啓発を行う。
4. 諸会議	平成30年5月30日 平成30年5月18日	千葉市 ポートプラザちば	千葉県少年婦人防火委員会会議 千葉県婦人防火クラブ連絡協議会会議
5. 防火大会及び表彰	平成31年3月20日 共催 ・千葉県 ・千葉県消防協会 ・少年婦人防火委員会	青葉の森公園 芸術文化ホール	県、消防協会、少年婦人防火委員会共催による「第69回千葉県消防大会」において、「第33回千葉県少年婦人防火大会」を開催し、地域の防火防災思想普及啓発のために積極的に活動した幼年消防クラブ、少年消防クラブ、婦人防火クラブの優良3団体へ表彰を行う。

平成30年度 消防(局)長

平成30年6月12日現在

所 属	消防(局)長氏名	所 属	消防(局)長氏名
千葉市消防局	石塚 正徳	流山市消防本部	北野浩一郎
市川市消防局	本住 敏	市原市消防局	高澤 重義
銚子市消防本部	菅澤 信博	八千代市消防本部	小澤 義昭
船橋市消防局	高橋 聡	山武郡市広域行政組合消防本部	秋葉 誠二
安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部	川上 良之	旭市消防本部	川口 和昭
木更津市消防本部	安田 勇	君津市消防本部	小磯 勇二
香取広域市町村圏事務組合消防本部	坂本 幸彦	鎌ヶ谷市消防本部	鈴木 信彦
長生郡市広域市町村圏組合消防本部	東條 秀明	富津市消防本部	岩崎 脩
野田市消防本部	小島 雅之	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部	米倉 正男
松戸市消防局	島本 幸夫	四街道市消防本部	西岡 亨
習志野市消防本部	酒井 薫	浦安市消防本部	宇田川智久
柏市消防局	村井 浩	印西地区消防組合消防本部	須藤 達也
我孫子市消防本部	寺田美登志	袖ヶ浦市消防本部	古川 和行
佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	豊田 光弘	富里市消防本部	伊藤 裕之
成田市消防本部	大谷 昌利	栄町消防本部	杉田 昭一
匝瑺市横芝光町消防組合消防本部	片岡 一明		

平成30年度 消防団長

平成30年6月12日現在

支 部	市町村(組合)	団長氏名	支 部	市町村(組合)	団長氏名
千葉支部	千 葉 市	原 久男	海匝支部	銚 子 市	芝岸 弘
	習 志 野 市	池田 博		匝 瑺 市	秋山 忠史
	市 原 市	大野 藤夫		旭 市	鈴木 格
	八 千 代 市	高橋 章夫		東 金 市	植松 一夫
東葛飾支部	市 川 市	高橋 廣孝	山武支部	山 武 市	土屋 博文
	船 橋 市	井戸 知一		大 網 白 里 市	北田 宏彦
	松 戸 市	小嶋 功		九 十 九 里 町	古川 克俊
	野 田 市	染谷 賢一		芝 山 町	小川 総夫
	柏 市	小田山博史		横 芝 光 町	須合 一嘉
	流 山 市	小倉 邦裕		長生支部	長生郡市広域市町村圏組合
	我 孫 子 市	吉田喜一郎	夷隅支部	勝 浦 市	渡邊 浩臣
	鎌 ヶ 谷 市	川上 英明		い す み 市	荘司 正博
浦 安 市	大川 三敏	大 多 喜 町		齋藤 信一	
成 田 市	村島 義則	御 宿 町		井上 和美	
印旛支部	佐 倉 市	板倉 和雄	安房支部	館 山 市	吉野 隆志
	四 街 道 市	塚本 正英		鴨 川 市	佐藤 則泰
	八 街 市	斉藤 弘一		南 房 総 市	君塚 弘和
	印 西 市	川上 賢二		鋸 南 町	大胡 昌広
	白 井 市	中村 教雄	君津支部	木 更 津 市	地曳 貞夫
	富 里 市	篠塚 清春		君 津 市	小原 幸春
	酒 々 井 町	関根 勇夫		富 津 市	石井 輝之
	栄 町	大野 徹夫		袖 ヶ 浦 市	佐久間 貢
香取支部	香 取 市	齋藤 浩勝			
	神 崎 町	遠藤 栄治			
	多 古 町	熊澤 信宏			
	東 庄 町	岩瀬 隆			

第43回 消防救助技術千葉県大会

千葉県消防長会

5月22日（火）千葉県消防学校において、第43回消防救助技術千葉県大会を開催しました。本大会には、県内29消防本部から186組550名の隊員が出場し、7種目（基礎訓練2種目・連携訓練5種目）において、平素練磨した救助技術の成果を発表するとともに、大会を通じて、隊員相互の連帯意識の高揚を図りました。

当日は、大勢の見学者がご来場くださり、大声援のもと隊員の熱戦が繰り広げられました。各訓練の結果、以下の隊員が上位大会へ出場します。



開会式

隊員宣誓
・成田市
鈴木 翔



基礎訓練

【はしご登はん訓練】
垂直のはしごを15m登る訓練



・佐倉市／高野 渉（県1位）
（全国大会出場）

【ロープブリッジ渡過訓練】
展張した20mの水平ロープを往路はセイラーで復路はモンキーで渡る訓練



・千葉市／稲田隆秀（県1位）
（全国大会出場）

連携訓練

【ロープ応用登はん訓練】
地上15mの到達地点まで器具を使わずロープのみで登る訓練



・旭市／新井正博・金井淳輝（県1位）
（全国大会出場）

【ほふく救出訓練】
煙道を検索して要救助者を救出する訓練



・成田市／鈴木翔・平久保新悟・矢橋政彦
（県1位）（全国大会出場）



【引揚救助訓練】

塔下にいる要救助者を塔上まで救出する訓練

関東地区指導会出場 4 チーム

- ← ・千葉市 (県1位)
 中西 剛・小澤智裕・田村 翼・宮川成人・室岡文太
 ・市川市
 金子真也・田島誠光・武田勇気・田中道智・遠藤大堯
 ・成田市
 宮島 厚・川嶋容助・植田浩一郎・鈴木陽大・宮内隆充
 ・船橋市
 嶋崎健二・松原弘行・鎌田尚吾・馬替 亮・徳嶺 誠



【ロープブリッジ救出訓練】

展張した20mの水平ロープを渡り要救助者を救出する訓練

関東地区指導会出場 4 チーム

- ← ・安房郡市 (県1位)
 稲葉匡史・粕谷和紀・渡辺魁士・曾我辺拓馬
 ・匝瑳市
 土屋大樹・森 裕紀・椎名泰士・仲田 司
 ・印西市
 郡司浩行・遠藤 昇・田村和久・葛生裕介
 ・旭 市
 嶋田成雄・鈴木 暁・高橋翔吾・佐久間翔太



【障害突破訓練】

5箇所の障害(高塀・はしご・渡過・降下・煙道)を突破する訓練

関東地区指導会出場 4 チーム

- ← ・船橋市 (県1位)
 荒 一将・中山 遼・小山直宏・斉藤弘規・平原 涼
 ・千葉市
 松岡慎悟・児玉龍太・稲見 康・井川裕介・泉 達也
 ・松戸市
 小野田壮志・藤山 光・尾崎 徹・田中翔太・郷原昇梧
 ・成田市
 久保木慎也・大森脩登・小林史和・布留川拓耶・菅澤周太

《おわりに》

来る7月5日(木)の関東地区指導会(東京都)及び8月24日(金)の全国大会(京都市)に、千葉県代表として出場される隊員のご活躍を期待しますとともに、皆様からのご声援をお願いいたします。

県民の日ちばワクワクフェスタ2018 ちばのくらしふれあいコーナー参加！



千葉県消防課と（公財）千葉県消防協会では、去る平成30年6月10日（日）、幕張メッセ国際展示場3ホールで開催された「県民の日ちばワクワクフェスタ2018」に参加しました。

消防出展ブース「着て、見て、体験！～来たれ、未

来の消防士・消防団員～」では、消防団活性化PR（消防団員募集チラシ、啓発物品の配布）、住宅用火災警報器のPR（自動火災報知設備及び感電ブレーカーの模型、ポスター展示）を行いました。

ブース中央では、千葉市消防局や千葉県消防学校の御協力をいただき、消防車両を展示し、子供達が子供向け防火衣・制服を着て記念撮影などを行いました。

また、帝京平成大学の学生消防隊の皆さんの御協力をいただいた救命救急コーナーでは心肺蘇生法やAEDなどの体験に、大変多くのご家族連れの参加をいただきました。

このイベントを通して、消防団活動への参加促進、消防や防災活動に対する理解を深めることができました。



東 西 南 北

女性消防吏員意見交換会を開催 佐倉市八街市酒々井町消防組合

佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部は平成 30 年 2 月 15 日、茨城県 稲敷広域消防本部を迎え、男女共に働きやすい職場を目指し女性消防吏員意見交換会を開催した。10 名が参加し、

出産・育児休業後の職場復帰、勤務環境、出勤時の役割分担、今後の目標等、女性同士ならではの本音の意見が飛び交い、県境を越えて絆を深める貴重な機会となった。

豊田光弘消防長は「女性消防職員の輪を広げ、消防で働く女性が増えてほしい」と期待している。



現役競輪選手による講演会を実施！ 柏市消防局

柏市消防局では、平成 30 年 2 月 16 日（金）、現役の競輪選手である戸邊英雄氏を講師として迎え「モチベーションアップと維持」と題した講演会を実施しました。講演会は、項目別に分けられたテーマをスクリーンに映し出し、講師と進行役が対談形式で進める講演方式を採用しました。講演は、長きに渡り競輪界で培ってきた経験談や競輪界の裏話など内容は多岐にわたるもので、講演会終了後には、講師が実際に練習で使用している自転車を試乗できる体験コーナーも設け、聴講した職員にとって有意義な講演会となりました。



平成29年度火災調査研修会を開催 佐倉市八街市酒々井町消防組合

佐倉市八街市酒々井町消防組合では、平成 30 年 2 月 16 日（金）、千葉県内及び茨城県内の火災原因損害調査に携わる職員を対象に、調査員の知識・技術の向上を図り、火災原因損害調査活動に反映させることを目的として、「平成 29 年度火災調査研修会」を開催しました。

当日は、川崎市消防局から山口雄太講師を招き、川崎市消防局の火災原因調査への取組みについての基調講演をいただきました。



東 西 南 北 講義&実験により電気火災を体感 松戸市消防局

松戸市消防局は平成30年2月19日と20日、消防訓練センターにて電気火災研修を実施しました。私たちに便利な生活を提供してくれる電気製品。しかし、これらが毎年、火災の発火源となっているのも事実です。電気に起因する火災は発生の経過が多種多様であるため、法則や現象を理解し、その知識を現場で活用することにより科学的根拠に基づいた火災原因調査が行え、火災予防に繋げることが可能であると考えます。

本研修では、「ジュール熱」「放電スパーク」によってどのように火災が発生するかを軸に、講義において得た知識を、電気実験盤を使用した実験により確認し、出火事例と絡めて観察、考察することで電気エネルギーが火災と結びつくメカニズムについて理解を深めることができました。



東 西 南 北 パンを食べて火の用心！ 千葉市消防局



千葉市消防局は、「春の全国火災予防運動」週間に合わせ、千葉市内外で有名パン屋さんを展開している企業とタッグを組み、新作のコラボパンで“火の用心”を呼びかけました。

炎を模したトマト風味のパンにピザソースとチーズをトッピングしている「しょうぼうパン」。包み紙の表に消防車のイラストと“火の用心”の文字を入れ、裏には救急関係の啓発文を掲載しています。

生活に身近なパンを食べる中で、火災予防や救急について、再認識してもらうことが狙いです。

東 西 南 北 平成29年度警防確認を実施 柏市消防局

柏市消防局では、2月21日、柏市消防訓練センターにおいて、柏市内の4署7分署、全90隊中、署長確認で選抜された8部隊（消火隊・救助隊・はしご隊・救急隊）が活動技術の向上及び精強な部隊の育成を目的とし、警防確認を実施しました。

また、消防局長から優秀部隊に表彰状の授与が行われました。



【東北 西北】「にじいろ救命女子」を発足 ～消防サービスの更なる向上を目指して～

【東北 西北】柏市消防局

柏市消防局では、女性消防士の更なる活躍と魅力を伝え、「消防サービスの向上」と女性消防士の「やりがい」をPRするチーム『にじいろ救命女子』を3月3日(ひな祭り)に発足いたしました。

『にじいろ救命女子』は、災害現場で活動する女性隊員13人(消防隊員3人、救急隊員10人)で構成され、子育て講座などのイベントや防火・救急指導での普及・啓発活動のほか、新たにホームページを開設し、業務の紹介や女性消防士を目指す方へのメッセージなどの情報発信を行っていきます。

にじいろ救命女子専用サイト(トップページ)

アドレス http://www.city.kashiwa.lg.jp/fdk/3501/rainbow_girls/index.html



柏市 にじいろ救命女子



柏市消防局

【東北 西北】危険物火災への対応力強化

【東北 西北】千葉市消防局

美浜消防署において、平成30年4月16日から運用が開始される、高所放水車・大型化学車・泡原液搬送車の泡放射訓練を、千葉港頭石油ターミナル敷地内で実施しました。

今年度更新されたこの3台は、石油コンビナート等特別防災区域の火災を防ぎよするため配置された車両であり、離れたところからポンプの圧力や放水口をリモコンで操作出来る最新鋭車両です。実際に泡を放射する訓練を行い、特殊車両の運用技術の向上を図りました。



【東北 西北】防火基準適合表示制度に係る表示マーク(金) 交付式を開催

【東北 西北】佐倉市八街市酒々井町消防組合(千葉)

佐倉市八街市酒々井町消防組合では平成30年4月19日に防火基準適合表示制度に係る表示マーク(金)交付式を開催しました。受領されたウイシュトンホテル・ユーカリは、平成27年4月14日に第1号の表示マーク(銀)を交付してから3年間継続して消防法令などの表示基準に適合されたことから、この度、当組合管内初の表示マーク(金)の交付となりました。



東西北 市民伝わる効果的な広報について研修を実施

東南北 千葉市消防局

市民に消防を理解してもらうためには、報道機関を通じ広報していくことが重要です。千葉市消防局では、千葉市役所秘書課報道室の職員を講師に招き、幹部職員に対し、所管課教育を開催しました。

研修では、記者発表の方法や発表後の効果などを再確認し、資料の作り方や報道対応における注意点などを講義して頂きました。

また、不祥事案等の対応については、初期対応のタイミングが特に重要とのことでした。

この研修を活かし、報道機関を通じ千葉市消防局の取り組みをより多くの人に伝えていきます。



東西北 柏市・我孫子市合同水難事故対応訓練を実施！

東南北 柏市消防局

柏市消防局は、水難事故発生が懸念される時期を前に、万全な初動対応の確立を目的に、平成30年5月30日、利根川水系の手賀沼を事故発生地点として、管轄が隣接する我孫子市消防本部と合同でブラインド型の水難事故対応訓練を実施しました。本訓練は、訓練指令により自署から出場、対岸の指揮本部同士で無線チャンネルを統一、相互の情報共有及び救助活動の連携をはじめ、水難事故対応能力の向上を図る事ができました。

今後も訓練を重ね、より迅速で確実な人命救助体制の確立に努めていきます。参加人員：85人。



東西北 交通安全対策研修会を実施

東南北 松戸市小金消防署

松戸市小金消防署では、平成30年6月13日(水)に松戸東警察署より講師を招き、交通安全対策について大会議室にて研修会を実施しました。本研修会は、実例に基づいた危機管理能力と運転技術の向上を目的とし、市内全消防署から多数の参加がありました。

飲酒運転などの危険運転に主眼を置き、運転者の責任と義務を再確認できた緊張感のある研修会でした。警察の現場対応、交通事故の実例を取り上げた講話を聞くこともでき、刑事上、民事上及び行政上の責任、自己管理能力の大切さを考えさせられる内容でした。

今回の研修会で高めた危機意識を、今後の消防活動、より安全な現場活動の強化に活かしていきます。



日々の動き

防災危機管理部／消防協会 共同編集

平成 30年 7月

11日 消防長・消防団長会議(鴨川市)

28日 第54回千葉県消防操法大会(千葉市)



平成30年度 全国統一防火標語

「忘れてない? サイフにスマホに 火の確認」

平成30年

夏の交通安全運動

7月10日(火)から7月19日(木)

スローガン

～ あなたは今 安全運転をしていますか ～

<表紙の説明>

南白亀川イカダのぼり大会(白子町) 長生支部

「イカダ」と聞けば、川の流れにのって川を下る「イカダ下り」を連想しますが、白子町の場合は、「どこにでもあるようなものではつまらない。白子らしいイベントを。」と、満潮になると海水が南白亀川に逆流することを利用して川をさかのぼる、全国的にも珍しい「イカダのぼり」です。

レースの舞台は、町の中央を緩やかなカーブを描いて流れる「南白亀川」。スタート地点の川幅は約90m。その川幅いっぱいにスタートを待つイカダが並び、号砲とともに一気にゴールを目指してオールをこぎます。



<記事の訂正について>

平成30年4.5月号の11ページ、浦安市の歳末消防長特別査察を実施したホテル名を「変なホテル舞浜東京ベイ」と記載すべきところ「ホテル舞浜東京ベイ」と記載誤りがありましたので、お詫びして訂正します。